生産性を上げる

ショートカットキー

PCワーク研究所

# 目次

[目次 1](#_Toc202685413)

[Excelのショートカットキーを活用する 2](#_Toc202685414)

[Wordのショートカットキーを活用する 3](#_Toc202685415)

[PowerPointのショートカットキーを活用する 4](#_Toc202685416)

[さいごに 5](#_Toc202685417)

# Excelのショートカットキーを活用する

Excelのショートカットキーは、データ管理や分析の効率を大幅に向上させるための便利な機能です。これらのショートカットキーを覚えることで、作業をスピードアップさせることができます。以下に、Excel独自のショートカットキーとその用途について説明します。

## 移動と選択のショートカットキー

Excelでの効率的な移動と選択に関するショートカットキーも非常に役立ちます。「Ctrl+矢印キー」を使うと、データが入力されているセルの端まで一気に移動できます。たとえば、「Ctrl+→」を押すと、データが連続入力されている右端のセルへ移動します。

さらに、「Ctrl+Shift+矢印キー」でデータ範囲を一気に選択することができます。たとえば、「Ctrl+Shift+→」を押すと、現在のセルから右方向にデータが入力されている範囲全体が選択されます。これにより、広範囲のデータを効率的に行うことができます。

## セルの編集のショートカットキー

セルの内容を編集するショートカットキーです。「F2」で選択したセルの編集モードに入り、「Alt+Enter」でセル内に改行を挿入できます。また、「Ctrl+Enter」で選択した複数のセルに同じデータを一括入力することができます。これにより、データ入力の効率が向上します。

## データ分析のショートカットキー

データ分析のためのするショートカットキーも役立ちます。「Ctrl+Shift+L」でフィルターの適用または解除ができます。また、「Alt+F1」で選択範囲のデータを使用して新しいグラフを作成することができます。データの分析や視覚化が迅速に行えます。

# Wordのショートカットキーを活用する

Wordのショートカットキーは、文章作成や編集の効率を大幅に向上させるための便利な機能です。これらのショートカットキーを覚えることで、マウス操作を減らし、作業をスピードアップさせることができます。以下に、代表的なショートカットキーとその用途について説明します。

## 基本のショートカットキー

まず、基本的なショートカットキーとして、コピー、カット、ペーストがあります。「Ctrl+C」で選択したテキストをコピー、または「Ctrl+X」で選択したテキストをカット（切り取り）します。次に「Ctrl+V」でペースト（貼り付け）すると、コピー、または移動になります。これらの操作は、頻繁に使用するため覚えておくと非常に便利です。

また「Ctrl+A」で文書全体を選択し、「Ctrl+S」で文書を保存し、「Ctrl+P」で文書を印刷できます。また、「Ctrl+Z」で直前の操作を元に戻し、「Ctrl+Y」で元に戻した操作をやり直すことができます。これらのショートカットキーは、特に長文の編集や修正作業において役立ちます。

## 書式設定のショートカットキー

次に、書式設定に関するショートカットキーです。「Ctrl+B」で選択したテキストを太字に、「Ctrl+I」で斜体に、「Ctrl+U」で下線を引くことができます。これらの書式設定ショートカットキーを使うことで、文章の強調が簡単に行えます。

また、段落に関するショートカットキーも重要です。「Ctrl+L」で段落を左揃え、「Ctrl+E」で中央揃え、「Ctrl+R」で右揃えにできます。さらに、「Ctrl+M」で段落をインデントし、「Ctrl+Shift+M」でインデントを解除できます。これにより、文章のレイアウトを迅速に調整することができます。

# PowerPointのショートカットキーを活用する

PowerPointのショートカットキーは、プレゼンテーション作成や編集の効率を大幅に向上させるための便利な機能です。これらのショートカットキーを覚えることで、作業をスピードアップさせることができます。以下に、代表的なショートカットキーとその用途について説明します。

## スライドのショートカットキー

スライド操作に関するショートカットキーです。「Ctrl+M」で新しいスライドを挿入し、「Ctrl+D」で選択したスライドを複製することができます。これにより、スライドの追加や複製が迅速に行えます。

また、スライドショー操作に関するショートカットキーも便利です。「F5」でスライドショーを最初から開始し、「Shift+F5」で現在のスライドから開始できます。また、「Esc」でスライドショーを終了し、「→」キーを押すとスライドショーが進み、「←」キーを押すとスライドショーを戻すことができます。これにより、プレゼンテーションの進行がスムーズになります。

## オブジェクト操作のショートカットキー

オブジェクト操作に関するショートカットキーも重要です。「Ctrl+G」で選択したオブジェクトをグループ化し、「Ctrl+Shift+G」でグループを解除することができます。また、「Ctrl+Shift+C」でオブジェクトの書式をコピーし、「Ctrl+Shift+V」で書式を貼り付けることができます。これにより、オブジェクトの管理や書式設定が効率的に行えます。

# さいごに

私たちがショートカットキーを効果的に利用するためには、実際に使ってみることが重要です。初めは覚えるのが難しいかもしれませんが、繰り返し使うことで自然と身につくでしょう。これらOfficeアプリのショートカットキーを習得することで、作業の効率を大幅に向上させることができます。ぜひ積極的に活用してみてください。